

さくら

平成 29 年 10 月 5 号(29-06)
桜小学校長 発行
<http://sakura-e.yatomi-schoolnet.jp/>

「きずなと協力のバトン」で創り上げた運動会でした

- みんなと力を合わせて努力し、みんなに合わせてやって、みんなのピラミッドの一つになれたのは、正にうれしい限りでした。この文では、伝えきれません。こんなに感動できるのは、運動会以外にないと思います。本当に素敵な1日でした。この運動会で学んだことは、協力や絆、努力のすばらしさです。何かをやり遂げるには、みんなで助け合わなければなりません。運動会は、私にとって、とても楽しく、また緩やかに過ぎていくひとときでした。
- 一番心に残っているのは、組体操です。「リトルマーメイド」のテーマだと聞いて、初めはやり遂げられるか不安でしたが、本番で三段ピラミッドが完成したときの、保護者のみなさんの「おーっ」という声は忘れません。私たちの心のこもった演技が、こんなにたくさんの人たちの心を揺さぶることができるということを初めて知りました。
- 今回の運動会では、すべてのことを全力でやりました。ラジオ体操に応援歌、競技、何から何まで全力で頑張りました。応援歌では、みんなが恥ずかしながら歌えるようにぼくがめっちゃくちゃ大きな声で歌いました。そしたら、周りものってくれ、すごく大きな声で応援することができました。しかも2年生の方まで広まっていき、うれしい気持ちと驚きの気持ちでいっぱいになりました。ぼくにとっては今までで一番の、最後にとってもふさわしい運動会になりました。

(職員の感想より)

- 1年生にとって初めての運動会。全員が大きな声を出し、とても一生懸命に演技をしてくれました。保護者の皆様も感動され、私たちもたいへんうれしく思いました。
- 練習の段階から、子どもたちは、目を輝かせながらダンスの練習をしていました。そして、練習が進むにつれ、子どもだけで準備をしたり、よい姿勢で話を聞いたりするなど、成長が感じられました。休み時間にもダンスの練習を行い、当日は、とても上手に踊れました。
- 少し足が痛いと言いつつも、毎日一生懸命踊っている児童の姿に感動しました。準備や片付けを上級生が率先して行う姿を見て、3年生も自分たちでお手伝いを頑張っていました。
- 素晴らしい運動会は子どもたちの頑張りのおかげです。桜小の子は、本当に素晴らしく、素直でかわいい子ばかりです。
- 運動会当日、子どもたちは、とても立派な演技を披露してくれました。「せえの」と大きな声をかけ合って作ったピラミッド、全員で手を取り合って作ったウェーブ。どの瞬間にも真剣な眼差しの子もたちに、感動の涙が止まりませんでした。
- 少ない練習時間の中でお互いに協力して、6年生はよく頑張りました。子どもたちの日記は、すべて満足の気持ちでいっぱいでした。演技・競技・応援・係活動すべてにおいて全力を出し切りました。子どもたちは、終わった後のさみしさを感じながらも、達成感でいっぱいでした。
- 特に印象に残ったのは、控え席で赤組・白組を引っ張り、応援を盛り上げてくれた高学年の姿でした。勝敗が決まる度に大きな拍手や声援が起こり、正に感動的でした。もうひとつ印象に残ったのは、PTAの方々の協力的な姿でした。テント設営から片付けまで、献身的に手伝ってくださり、本当に感謝しております。

今後とも「きずなと協力のバトン」を指導に生かしていこうと思います。

